

鹿児島紀行

事務局長 池田良穂

「日本の旅客船2 -クルーズ客船・長中距離航路船-」の編集も最終段階に入り、足りない船の写真撮影のため、鹿児島に出かけました。目的は「フェリーとしま2」の撮影。鹿児島と吐噺列島の島々と、奄美大島を結ぶ村営船です。先代の「フェリーとしま」の写真は結構あるのですが、新船の写真はまだ撮れておらず1泊2日の鹿児島行を決めました。

午後に鹿児島港での写真撮影、そして翌日は帰りの飛行機まで、谷山港、指宿港、山川港とレンタカーで回りました。

鹿児島港で撮影中に、桜島の爆発がありなかなかよい写真が撮れました。しかし、上空に上がった噴煙がちょうど鹿児島空港方面に流れて火山灰を降らせ、飛行機便が結構みだれていました。



新港に停泊する奄美・沖縄航路の「クイーンコーラル8」と「フェリーあけぼの」。桜島はまだ静かでした。



ジェットフォイル「トッピー3」の入港です。



「フェリー屋久島2」が入港する頃には噴煙はかなりの高さまで上がっていました。



ジェットフォイル「ロケット 3」



「ロケット 2」。18 時 45 分の撮影で、夕陽が船体を赤く染めました。



噴煙をバックに「フェリー屋久島 2」が入港してきました。



指宿港に入港する高速旅客船「なんきゅう 10 号」



続いて「フェリーとしま 2」も入港してきました。



山川港に入港する「フェリーなんきゅう」



谷山港に入港する岩崎産業の「はいびすかす」。鹿児島と種子島・屋久島を結ぶ貨客船で、223名の旅客定員をもっています。